

白友会会報

No.9

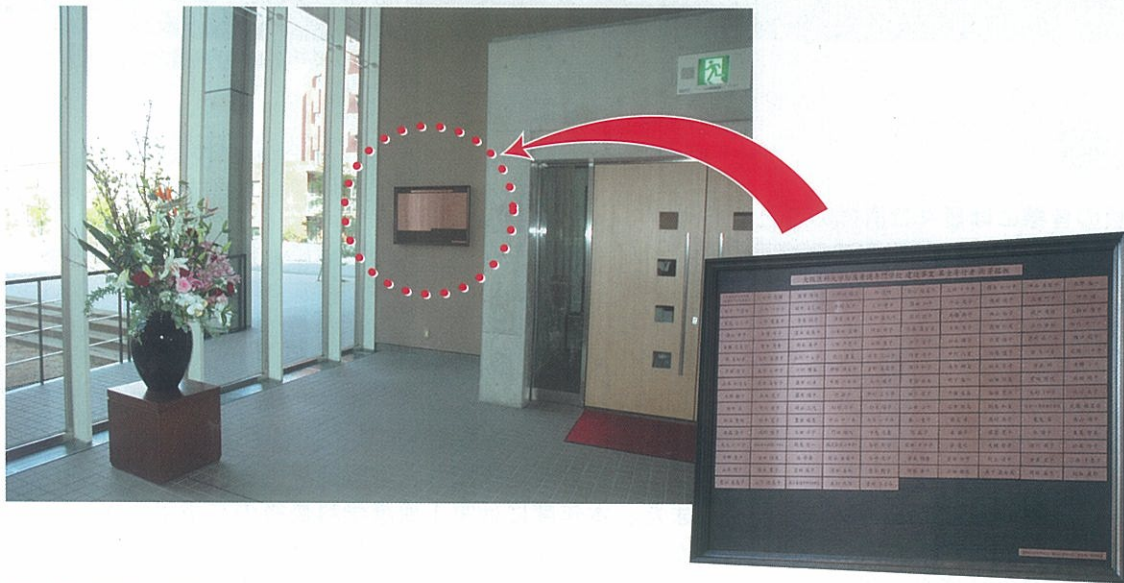
平成19年3月

編集責任者
城戸 滝枝
大阪医科大学
附属看護専門学校

銘板が完成いたしました

第3回白友会総会の折お願いいたしました、看護学校新校舎建設募金にご寄付を賜りました方々の、銘板が完成いたしました。看護専門学校新校舎玄関ホール北側の日当たりの良い場所に、銅板で銘刻させていただきました。ご厚情深く感謝いたします。なお、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りいただき、ご覧くださいませ。

大阪医科大学募金推進委員会



銘板に多少の余裕がございます。

ご協力いただけます方は早めにご連絡下さいますよう、重ねてお願いいたします。

大阪医科大学附属看護専門学校建設事業募金寄付者御芳名板

大阪医科大学附属 看護専門学校同窓会	田中忠彌	國澤隆雄	小野村敏信	堺俊明	勢川瑠美子	三好トラク	藤本かつ子	神谷美佐子	佐野浩一
田中千登世	竹内ツヤ子	田中よし枝	丹羽弘子	三好禮子	藤田和子	中谷茂子	西村悦子	三浦町子	坪内操
冨成よし子	小野恵美子	青木松子	津原貞子	大坪喜久代	服部誠子	高橋典子	西山裕子	城戸滝枝	三輪田隆子
森山幸子	牟禮洋子	濱本由美子	小牟田美幸	明田朋子	佐藤眞由美	守本俊子	高田仁美	山川由加	田代マツコ
由藤久美子	重年清香	新出美子	八田千恵子	水橋豊子	松下雪子	鈴木輝栄	古賀浩子	菊岡めぐみ	橋口則子
林美加子	浅野美津子	谷尾テル子	北川豊美	安原久仁子	内倉清子	中村八重	加藤道子	岩ちづる	石塚ハナ子
吉田澄子	島原ヒサ子	江口博美	横堀婦美子	吉野美恵子	岡崎和子	浅井明美	松本京子	宮武明	吉積ミカ
山本かほる	原田美智子	森実仁美	中西ツギ子	大峠康子	常盤由美	岡下梨沙	山畑照美	實田照代	麻田規子
大塚敏子	森本晃子	藤原瑛子	辻節子	野村るり子	細川律子	平瀬未来	福場寛子	木村ミヤ子	北川友子
田中尚	中川房子	崎山三代	松村洋子	鈴木瑤子	山田公子	名井敦志	副島和美	協栄ビル管理株式会社	武藤麻里奈
鈴木豊明	村井富子	豊田瑞恵	中山サツキ	大塚いずみ	秦八重子	藤永孝	西村尚子	亀尾茜	西山順子
福森優子	鴻野穂子	石田洋子	門田雅人	守先光恵	阪範子	東典子	藤原寛子	丘綾子	東尾智美
大北シズ子	株式会社映像システム	絹見紀一	株式会社ニチネン	谷村和治	有田タカ子	笹亮之	大槻哲彦	堀川典子	松本玲子
宇野恵子	安田裕美	池哥奈	熊谷由美子	今井充子	岩本暢泰	吉田妙子	村上澄子	倉吉文子	小林千恵子
山本照子	橋本豊子	宮田辰子	清水美帆	壁谷艶子	阿部幸子	川畑麻衣	森下眞由美	岡田真弓	坂本亜耶
栗山美恵子	山下理恵子	第二看護学科34回生	成松正治	吉田さとみ					

【団体50万円以上 個人5万円以上 申込順 敬称略】

登録有形文化財：歴史資料館完成

建築家ヴォーリスが設計の大阪医科大学附属看護専門学校の校舎が、国の有形文化財に登録される。
(高槻市では初めて)



大阪高等醫學専門學校復元模型 昭和8年頃



ご挨拶

歴史資料館 館長代行 / 看護専門学校 学校長 佐野 浩一

白友会会員の皆様には日々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

皆様の母校、大阪医科大学附属看護専門学校では毎年新入生を迎えるとともに、優為の人材を卒業生として世に送り出すのみならず、国際交流や地域貢献など幅広く活動いたしております。これもひとえに卒業生の皆様のご理解とご支援あつてのことと心より感謝いたしております。また、看護専門学校校舎建設の募金に際して、多くの皆様方からのご寄付を頂戴いたしました。ここに改めて御礼申し上げます。

さて、少子高齢化による疾病構造の変化や健康保険制度・年金制度の見直しが相次ぐ中、労働力不足の時代が到来しており、今までどおりの学校運営は難しい時代になりました。前校長はじめ皆様のご支援を得ながら、教育体制の再検討・財務内容の適現化・教育職や事務職の自己研鑽など看護師養成機関の優としての立場を堅持しつつさらに発展するよう努めております。また、本年度には第1看護学科最後の卒業生を送り出し、看護学科単科での教育体制が完成いたします。皆様が築かれた看護専門学校の伝統は脈々と続いていることをお知らせいたします。日々の活動の詳細はホームページの新着情報欄に掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

平成17年2月には将来を見据えて設計された新校舎へ移転し、平成18年3月をもって第2看護学科を閉鎖いたしました。本校の長い歴史に裏打ちされた第2看護学科を閉鎖することは校長として断腸の思いでありました。しかしながら、社会の要請に応じた柔軟な体制をもって、幾多の優秀な人材を輩出してきた本校の歴史に思いを馳せ、本校の過去の実績を評価され、今まさに新たな使命を課せられたものと解し、謹んで第2看護学科最後の卒業生を送り出した次第です。

ところで、かつて第2看護学科の校舎として利用しておりました旧大阪医科大学別館が平成15年に国の有形文化財に登録されました。この建物は高名な設計家ウィリアム・メレル・ヴォーリス（メンソレータムで有名な近江兄弟社の創業者）の手によるもので、本校の設置主体である学校法人大阪医科大学はこの建物の外壁と基本的な構造を建築当時の姿に修復・保存することにいたしました。皆様の思い出の校舎は永久に保存されることになったわけです。

この登録有形文化財『大阪医科大学別館』内部には歴史資料館が設置され、看護・医学・医療の歴史に関する展示を行う展示室や多目的講義室などを備え、卒業生、学生、教職員そして地域の方々との交流の場とする予定です。皆様におかれましては新校舎とともに旧第2看護学科校舎を是非ご利用いただき、同窓生の旧交を温めていただければと存じます。

以上、紙面の都合上、詳細には及びませんでした。白友会の皆様にご近況を報告し、皆様の益々のご健康とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



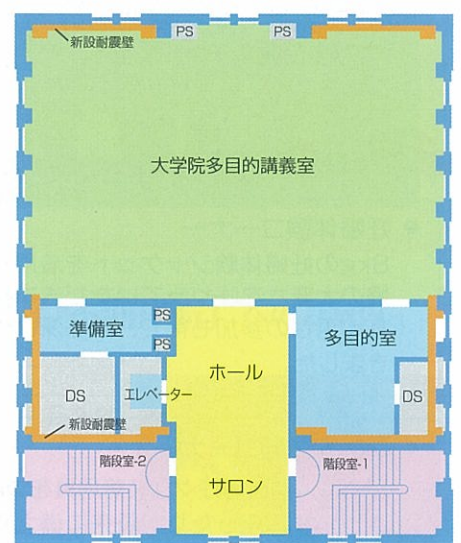
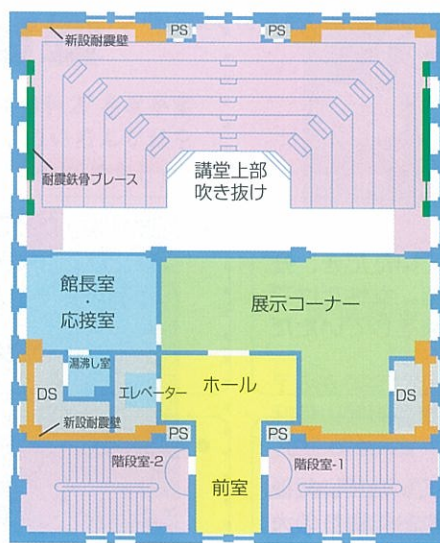
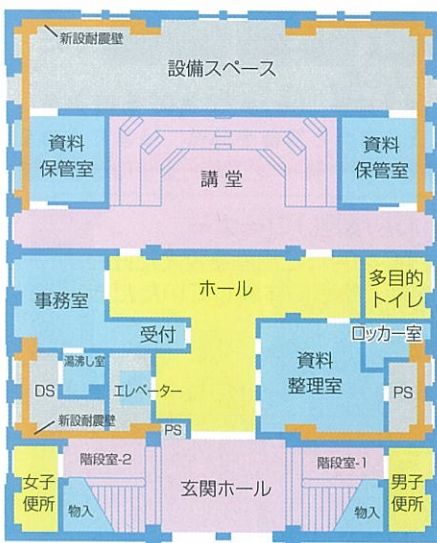
1階



2階

別館（歴史資料館）

- オリジナルイメージの保存復元部
- 共用部
- 設備スペース
- 展示スペース
- 各諸室



第1回 学校祭 白友祭

(06. 5.13)

新校舎が昨年の3月に完成し、念願であった学校祭を計画して、第1回“白友祭”を皆様のご理解をいただき実施致しました。あいにくの天候でしたが、地域の方々やご父兄、卒業生等々、250名ほどの方々にご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。



各階での模様と様子

1階

● 抹茶と和菓子コーナー

和室の畳の香りと、振袖乙女による和の癒しのひとときを体感していただきました。



2階

● バザー・キッチンくじ・お菓子つかみどりコーナー

日常必要な品々を集めたバザーやくじは地域の方に開始直後からご来店いただいて、なかなかの売れ行きでした。お菓子のつかみどりは、お子さん達に熱中していただきました。



● 手芸&ちびっこ工作・ゲームコーナー

このコーナーでは牛乳パックやペットボトルを利用した工作をしていただきました。ちびっこや女性ばかりと思いきや、若い男性も熱心に参加していただきました。近隣の小学校の元気な学童保育の子供さんたちにも参加していただき、ゲームとおまけに白熱してもらえました。

3階

● 健康チェック(血圧測定・握力・視力・身長・体重・体脂肪・血糖他)



● 健康相談・健康指導コーナー

このコーナーは大盛況で熱心な参加者に担当者たちも引っ張られて、学び多い機会となりました。

● 車椅子体験コーナー

車椅子に乗る人、押す人、双方の体験を通して今後活かす体験をしていただきました。

4階

● 妊婦体験コーナー

8kgの妊婦体験ジャケットを着用していただき、妊婦の大変さを味わっていただきました。女性だけでなく男性の参加も得て、興味深い体験をしていただきました。

● 育児体験(だっこ・沐浴・調乳)コーナー

女性だけでなく男性や、8月にご出産を控えた妊婦さんとお母様も参加され、熱心に体験していただきました。

● 高齢者体験コーナー

目や耳、関節等様々な装着用具をつけていただいた後、歩いたり、座ったり、将来に備えてやお年寄りの大変さを理解する機会としていただきました。

● 模擬店コーナー(ジュース&洋菓子・焼きソバ・

フランクフルト・たこせん・ミルクせんべい・おにぎり)

このコーナーは昼食をはさんで大賑わい。お味はお許し願って、とにかく一生懸命作り、サービスさせていただきます。

講堂



● 学生有志によるダンス・合唱・吹奏楽：

この数ヶ月、練習に練習を重ねた集大成を、看護学生ということは一時忘れて芸術の世界を思う存分表現しました。

参加していただいた子供さんたちの「アンコール!!」の声に励まされて、パワーを発揮しました。



特別講演

戦国女性の生き方

— 山内千代を例として —

京都橘大学学長 田端 泰子さん



講師の田端泰子先生は女性史を専門に研究しておられ、今話題のNHK大河ドラマの時代考証も含め多数の著書も出版しておられます。看護職もまだまだ女性が多い職業、興味深いお話を聴かせていただき、あらためて時代を支える女性の偉大さと力を知ることができました。

第2回 学校祭・白友祭開催のお知らせ

日時：平成19年5月12日(土)
10:00～

大阪医大80周年
記念事業協賛記念講演

<テーマ>

看護で広げよう地域の輪
—愛と友情と敬意をもって—

14:00～15:30
クラリネット、ピアノ演奏
稲本 耕一さん他

卒業生学校訪問

平成18年10月25日(水) 新制看護学校昭和27年度卒業2回生7名が、新校舎訪問されました。昔のいろんな話を聞くことが出来、楽しい一時を過ごさせていただきました。



ようこそ先輩!



特別講演

『開業助産師に求められる 地域との連携』を終えて

三年課程3回生 昭和62年度卒業 大平 昌子

私のような若輩者が、200人の学生を前に講演がつとまるのか？

このお話を下さった諸先輩方に感謝しつつも、少し不安もありました。家でも原稿を書いてみましたが、実際その場になってみると、ずいぶんと早口になってしまって、皆様にはお聞き苦しいところも多少あったかと思えます。申し訳ありませんでした。でも、私にとってはとても良い経験になりました。また、同級生のみなかに再会できてとても楽しい時間を過ごせました。

私は社会に出てからも、毎日が勉強だと思っています。それに対応できる社会人が求められています。でも、学生の頃は目の前のテストや実習に自分自身がいっぱいになってしまいがちです。そんな頃に少し風が吹き込むと… 視野も広がって充実した学生生活を送れるのではないかと思います。

私も学生の皆様から、才能と夢を開花させる前のちきれんばかりのエネルギーをいただきました。そしていろいろな場所で活躍している友、先輩、恩師にめぐまれている自分を再認識できました。この学校を卒業し、そして今またこの学校で後輩たちと出会える… このご縁を大切に、これからの人生、一步一步日々成長していきたいと思っています。

学生の皆様、諸先生方のますますのご発展を祈念しています。ありがとうございました。



大平昌子「ちひろ助産院」へのご案内

〒646-0027
和歌山県田辺市朝日ヶ丘3-20
TEL. 0739-22-1138
和歌山県田辺市近郊にお住まいの方、里帰り分娩を考えておられる方は、是非お問い合わせ下さい。



同窓会だより

— クラス会顔末記 —

准看護学校 昭和39年度 卒業10回生 浜松 礼子

私達は昭和40年に大阪医科大学付属准看護婦学校を卒業しました10回生です。クラスの3分の2を九州出身者が占めており、平成4年より3年毎にクラス会を関西と九州で交互に開催している。

今回は2泊3日で12名が参加、JR高槻駅に集合し、お喋りしながら歩いているうちに病院に到着。11年前に京都で開催した折にも、病院を訪れ、勢川先生と記念撮影をして見学させていただいた。その時より病院も看護学校のほうも益々立派になっており、設備の整った実習室、パソコンルーム、講堂を案内していただき、その後、神谷看護部長より病院・病棟の案内説明をしていただいた。最新のセキュリティシステムを取り入れた病室を見せていただき、患者ではなくても一晩泊してみたいと思ったほどであった。

当日は解剖慰霊祭が行われ、お忙しい中時間を割いて私達の為に案内説明して下さった部長さんに紙面をお借りして御礼申し上げます。後輩の皆様にもお会いしてお話できたのも嬉しいことでした。

病院をあとに私達が向かったのは1日目の宿、摂津峡にあるかじか荘。宿のマイクロバスの中でもお喋りは尽きず、12名が一斉に喋るから羨しいことこの上なし。

夜の宴会では昭和40年代のナツメロで盛り上がり、食べたり飲んだりの間はお喋り。いつ果てるとも思えない宴も仲居さんの終わって頂戴視線を感じつつ、22時にお開き。1部屋に全員で、まるで修学旅行のような状況で、寝言も歯ざりも鼾もない平穏な一夜が明けた。

翌日は大山崎山荘美術館を見学、その後2日目の宿泊地神戸に向かった。オーバーリュウで名を馳せ予約が

取れないホテルで有名な神戸北野ホテル。半年前にパソコンの前に陣取りポチッとクリックしてくれた仲間感謝。

ディナーをワインと共にいただき、ここでもお喋りに花が咲く。40ウン年前は花も恥じらう乙女、平成18年は綾小路きみまろの漫談の世界を地で行く私達。

乙女チックなホテルに宿泊した翌朝は豪華朝食に満足、布引ハーブ園へとロープウェイに乗った。頂上から見た神戸市街地は小雨に煙っていたが、11年前の阪神淡路大震災が嘘のような復興ぶりであった。

お昼にホテルで解散、夫々帰路へついたのであったが、私達博多組は新幹線の中でお寿司をつまみにビールを飲んでいたらアツという間に博多に到着。今回も食べて飲んでお喋りに終始した2泊3日の旅であった。



— 6年ぶりの再会 —

二年課程定時制 昭和47年度卒業 6回生 宮本 光江

6月17・18日、鳥取市の老舗旅館「観水庭こぜにや」で第6回生の同窓会がもたれました。東は愛知県、西は熊本県から13人のなつかしい友が集い、6年ぶりの再会を喜び合いました。

夕食は鳥取の海の幸、山の幸に舌鼓をうちながら、近況報告、夜は露天風呂「もみじ湯」で青春時代の懐かしい思い出話などで盛り上がり、一気に20代の独身時代に若返りました。風呂上がりは彩りどりの浴衣で浴衣ショー及び写真撮影とおしゃべり、時間を忘れて楽しみました。

翌日は、抹茶とお菓子をいただきながら、観音寺庭園でくつ



ろぎ、次に鳥取大砂丘へ、真夏のような真っ青な空の下、砂丘をテクテク歩いて「うまの背」迄上がり、雄大な日本海を展望して感激、そして山陰松島海岸を遊覧船で巡り、飛び魚が海面を何れも飛ぶのを初めて見て、またまた感激、新鮮な海の幸の昼食後、鳥取駅まで帰り、喫茶店で最後までワイワイ・ガヤガヤ。楽しかった一日も終わり、二年後の白友会及び同窓会での再会を楽しみに解散しました。



所属学校/納付月別 寄付金合計表

新校舎建設に係る寄付金の応募状況について

(上段:件数) 下段:金額

	看 護 婦 学 校	旧 制 学 校	新 制 学 校	准 看 護 婦 学 校	産 婆 講 習 会	二 年 全 日 課 程	二 年 定 時 課 程	三 年 課 程	助 産 婦 学 校	特 別 会 員	保 護 者	非 会 員	顧 問	企 業 等	寄 付 金 額 計	備 考
6	1 50,000	4 400,000				31 1,900,000	12 980,000	15 8,300,000	2 600,000	3 200,000		5 93,000			73 12,523,000	白友会からの寄付(800万円)は三年課程に計上
7	2 110,000	6 1,500,000	5 160,000			46 760,000	7 330,000	34 430,000			2 40,000	18 262,000			120 3,592,000	
8	2 70,000	2 310,000	6 110,000			20 570,000	9 270,000	21 350,000			12 180,000	3 160,000	1 100,000		76 2,120,000	※二年課程34回生からの寄付は二年課程全日制に計上
9	2 120,000	1 100,000	2 60,000			5 150,000	5 150,000			1 50,000	16 400,000	1 30,000	1 300,000		34 1,360,000	
10	1 100,000	1 50,000	1 10,000			2 80,000	9 180,000	2 20,000			8 90,000				24 530,000	
11	1 20,000	1 100,000				4 95,000	2 20,000	1 10,000			4 130,000				13 375,000	
12		1 50,000	5 60,000			20 330,000	6 220,000	26 330,000		2 100,000	5 240,000	11 1,180,000		1 1,000,000	77 3,510,000	
2005						5 110,000	2 150,000	11 110,000		2 40,000	2 20,000	4 120,000			26 550,000	
1	1 1,000,000					6 100,000		7 70,000			3 60,000	1 30,000			18 1,260,000	
2	2 100,000		1 10,000			7 170,000	2 110,000	15 220,000	1 50,000	2 150,000	1 50,000	2 100,000		5 2,400,000	38 3,360,000	
3	1 10,000					3 30,000					5 130,000	1 10,000			10 180,000	
4							1 20,000				4 90,000				5 110,000	
5						1 50,000		1 50,000		1 50,000	1 10,000				4 160,000	
6						1 50,000					1 20,000	2 110,000			4 180,000	
7						3 40,000						2 60,000			5 100,000	
8															0 0	
9															0 0	
10							1 30,000								1 30,000	
11							1 50,000					1 1,000,000			2 1,050,000	
12						1 300,000									1 300,000	
2006																
1																
2		1 1,000,000													1 1,000,000	
3						2 130,000	3 250,000	1 30,000							6 410,000	
4											8 140,000				8 140,000	
5						2 60,000	1 50,000				1 50,000				4 160,000	
6							1 100,000				1 100,000				2 200,000	
7															0 0	
8											1 50,000				1 50,000	
9							1 50,000				2 70,000				3 120,000	
10											1 30,000				1 30,000	
11															0 0	
12						1 20,000									1 20,000	
2007												1 50,000			1 50,000	
1															1 50,000	
2						1 50,000									1 50,000	
計	13 1,580,000	17 3,510,000	20 410,000	0 0		161 4,995,000	63 2,960,000	134 9,920,000	3 650,000	11 590,000	78 1,900,000	52 3,205,000	2 400,000	6 3,400,000	560 33,520,000	

※複数の学校制度に所属していた場合は原則として白友会会員番号に登録している学校に計上

平成19年2月23日現在

寄付者一覧

総数22名

平成18年4月1日から平成19年3月31日までの間の寄付金入金件数は22件、金額は820,000円です。ここに寄付金申込みをいただきました方々の、ご芳名を掲載させていただき、感謝の意を表します。

- 会 員 / 壁谷 艶子, 阿部 幸子, 淵田 和子, 森下真由美, 栗山美恵子, 井川由美子, 吉田さとみ
- 他関係各位 / 成松 正治
- 保 護 者 / 山内 悦子, 野瀬 秀之, 松田 善宏, 井村 博, 森川 伸二, 梶原 隆, 増田 善伸, 清水 美帆, 川畑 克仁, 岡田 六夫, 坂本 講造, 山下理恵子, 安藤 信康

新入会員紹介

中野玉江(井伊) 第二看護学科定時制 昭和47年度卒業 6回生
 佐々木幸子(加本) 第二看護学科定時制 昭和47年度卒業 6回生
 宮本光江(細田) 第二看護学科定時制 昭和47年度卒業 6回生

(平成18年度卒業生) 第一看護学科 22回生 39名

青木宏恵	武藤麻里奈	堀川典子	高嶋光子	金田今日子
伊丹麻衣	渡邊聖都子	松本麻衣子	西川真紀子	小松智慧
大高志保里	赤松百恵	吉田恵利香	舞康世	田上清司
雁瀬加奈子	井上愛子	和中直子	三木里香	西村智美
小山理紗	岡下梨紗	旭祐花里	吉田千穂	前川知代
田中尚	草野麻衣子	江木望	成富愛	
藤井範子	妹尾由紀	柏原梨絵	般若玲子	
前原未佳	中山舞	後藤彬子	遠藤綾乃	

お知らせとお願い

“あいら子供の家” 会員募集中

— 2年課程全日制6回生 昭和39年卒業、現在大阪医科大学評議員の藤田和子さんから —

鹿児島県始良郡で、特定非営利活動法人“あいら子供の家”を開催しています。

目的は保護者のいない子供、または何らかの事情で親と同居できない子供及び働いている親をもつ子供に対して、必要な時に必要なだけ滞在できる家庭環境を提供することによって、子供の居場所を確保し、滞在する子供の食育に関する事業を行い、子供の健全な育成に関与することを目的として設立致しました。「家庭提供事業」では具体的な活動として、長期休暇期及び週末を利用してボランティアの協力も得て擬似家庭を作り、一般の家庭の子供がすることを体験してもらったり、キャンプを行い東京の子供たちと一緒に農作業体験をしたり、海や川で思いっきり遊んだりしています。また「学童保育事業」としては、近隣の子供たちが安心して遊んだり色々な体験をすることができるようサポートしています。

白友会会員の皆様で、趣旨にご賛同頂き、会員として入会いただける方は下記にご連絡下さい。
 入会申込書と郵便振替用紙を送付致します。ご連絡お待ちしております。

<賛助会員> 年会費 個人：一口 1千円 法人：一口 5万円

【連絡先】 〒899-5652 鹿児島県始良郡始良郡町平松 5899-1
 Tel. 0995-67-6085 Fax. 0995-67-6086
 URL <http://medie.co.jp/aira> E-mail kodomo@bi.wakwak.com

又は 〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10-9
 株式会社 ティエムシー Tel. 03-3523-3171
 代表取締役 藤田 和子

現在、「あいら子供の家」では、簡単な事務処理の出来るハウスキーパーを募集中です。関心のある方は藤田までご連絡下さい。



訃報

田中 フジ子様

新制看護婦学校
昭和26年度卒業 1回生

謹んでご冥福をお祈りいたします

編集後記

地球温暖化に伴い、不順な天候・地震など天地異変の多い昨今ですが、この年が心安らかな1年であることを願うばかりでございます。看護専門学校も新校舎になり3年目の新入生を迎え、三年課程一本の看護教育がスタートいたしました。祈念していた募金にご協力いただいた方の銘板も完成し、第二看護学科の校舎も歴史資料館として新しく生まれ変わりました。

来年は第4回白友会総会を予定しています。クラスの皆様へもお声をかけて頂き、ご出席下さいますようお願い申し上げます。 j.T

第4回総会予定：平成20年6月14日(土)

場所／看護専門学校新校舎

*白友会ホームページへのご案内

看護専門学校ではホームページの中で、学校の案内や学校の状況などタイムリーに情報をお伝えしています。白友会のページも掲載していますので、是非ご覧ください。

白友会のアドレス <http://www.osaka-med.ac.jp/deps/kango/uc.html>